山梨県産カラマツ構造材の強度特性に関する研究(H29~30)

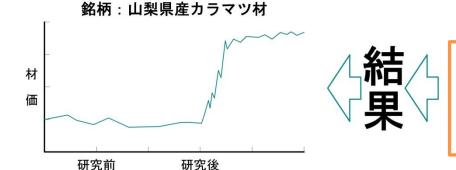
- 地域別のカラマツの林分構造と材質特性の解明 -

研究機関:森林総合研究所



山梨県は県土の78%が森林である。 その内、県有林は46%を占めており、 カラマツ林が45%で主要樹種である。

県内8カ所のカラマツ林の林分構造(UAVを併用)と材質特性を調査し、地域別カラマツ特性表を公表。



県産カラマツ材の市場価値の向上とUAVによる林分調査の省力化が可能となる。



ダイナミックやまなし:3 地域産業元気創生プロジェクト、【政策2】 豊かな森林資源の利活用、 主な施策・事業5 県産材需要拡大の推進